



経済企業委員会視察の様子
(8/19 長野市)



議会傍聴者の方々との
意見交換会の様子

福井市議会をのぞいてみよう!

9月

定例会

平成27年度福井市一般会計補正予算を可決

9月定例会は9月1日から25日までの25日間の会期で開かれました。

今定例会では、「平成27年度福井市一般会計補正予算」をはじめ、「福井市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の制定について」など市長提出の議案30件、報告6件を審議した結果、議案は23件を原案どおり可決、3件に同意、4件を継続審査とし、報告については6件を受理しました。

市長提出の議案のうち、追加提出された平成26年度各会計歳入歳出決算の認定等の議案4件については、審査のため決算特別委員会を設置し、継続審査として閉会中に審査することに決定しました。

また、請願、陳情については、今回新たに提出された請願1件、陳情1件、6月定例会において継続審査となっていた請願1件、陳情1件を審議した結果、請願2件を不採択、陳情1件を採択、1件を継続審査とすることに決定しました。

さらに、議員提出議案として、「地方財政の充実・強化を求める意見書について」を審議した結果、原案どおり可決し、関係機関に意見書を提出することに決定しました。

そのほか、市政に対する一般質問を21人の議員が行い、25日、予定した日程を全部終え閉会しました。

トピックス

市議会の仕事って? … P2・3

市議会を傍聴してみてもう事、感じた事 … P4・5

市議会の仕事って？

福井市議会の常任委員会をご紹介します



市政に関する問題は幅広く、数も多いため福井市議会では部門別に4つの「常任委員会」を設けて専門的かつ効率的に審査、議論を行っています。

教育民生委員会

ゴミ問題や交通安全運動など市民生活に関すること、子供・お年寄り・障がい者への福祉サービスや国保に関すること、そして小・中学校の教育・運営に関することや、図書館や博物館などの文化施設に関することなどについて審査します。3年後に行われる「福井しあわせ元気国体・障害者スポーツ大会」をはじめとするスポーツに関することも議論します。
(市民生活部、福祉保健部、教育委員会関連)

総務委員会

市の財政・会計や税金に関すること、市職員の配置や市の広報に関すること、消防に関することなどについて審査します。また、他の3つの委員会のどこにも属さない事柄についても審査します。災害時における危機管理体制のあり方についても議論します。
(総務部、財政部、工事・会計管理部、消防局、監査委員、選挙管理委員会、公平委員会、固定資産評価審査委員会関連)

経済企業委員会

商業・工業・農林水産業など幅広く産業全般にわたることを審査します。また、若者のUITターン就職や上水道、都市ガスに関することもここで議論します。
最近では、来春完成予定の「ハピリン」を新しい観光の拠点として、どのように多くの観光客の方にお越しいただくかについて活発に議論が行われています。
(商工労働部、農林水産部、農業委員会、企業局関連)

建設委員会

福井市のまちづくりに関する計画や市内の道路・河川・公園・公共下水道に関することなどを審査します。現在は特に、福井駅周辺整備事業・北陸新幹線推進・都市計画などが中心議題となっています。
来春完成予定の西口再開発ビル「ハピリン」についても詳しく議論してきました。道路の安全対策や雨水対策などについても議論します。
(都市戦略部、建設部、下水道部関連)

先進地へ行政視察に行ってきました



静岡県森町にて

【教育民生委員会】

8月10日(月)～11日(火)

○静岡県三島市

「出産子育て包括支援推進事業について」

○中遠広域事務組合(静岡県森町)

「一般廃棄物最終処分場について」

三島市では、子育て世代包括支援センターが開設され、専任の母子保健コーディネーターを常駐させ、母親だけでなく父親への子育て参加も促しながら、ワンストップで妊娠から子育てまで切れ目のない支援をしています。子どもを産み育てやすい福井市を目指すための大変良い参考になりました。

中遠広域事務組合では、一般廃棄物最終処分場の建設について用地決定や運営の諸課題について意見を交換しました。



福島県郡山市にて

【総務委員会】

○福島県郡山市

○埼玉県戸田市

8月11日(火)～12日(水)

「郡山市復興基本方針について」

「原子力災害対策について」

「戸田市政策研究所について」

郡山市は福島第一原発から60km圏内で、事故の被害に遭い、原子力防災の見直しと放射性物質の除去に取り組んでいます。本市も敦賀原発から50km圏内にあるため、他人事ではありません。

戸田市では市長をトップとし、関係機関と連携した研究機関を設け、市の課題を解決し、適確かつ迅速に事業化する取組を行っています。本市も良いところを取り入れていきたいです。



長野県長野市にて

【経済企業委員会】

8月18日(火)～19日(水)

○栃木県宇都宮市

「宇都宮市観光振興プランについて」

○長野県長野市

「北陸新幹線開業に伴う長野市の観光施策について」

宇都宮市では、「宇都宮市観光振興プラン」に基づき、全国的に有名な宇都宮餃子という食観光を生かしたテーマパーク「来らっせ」を整備するなど、地域資源を最大限に活用してまちの魅力を高めていることを伺いました。

長野市では、北陸新幹線金沢開業以降の観光動向について伺いました。開業効果と善光寺の御開帳により北陸からも多くの観光客が長野市を訪れました。今後、パートナー市双方の観光PR活動を活性化させ、交流人口の拡大を期待したいです。



群馬県前橋市にて

【建設委員会】

8月12日(水)～13日(木)

○群馬県高崎市

「都市集客施設整備事業について」

○群馬県前橋市

「中心市街地活性化について」

高崎市は関越・上信越自動車道や上越・北陸新幹線が整備されるなど、全国有数の交通拠点性を有し、東京から近いこともあり、市外からの転入者は増加しています。しかし将来的には人口減少が危惧される中、市内施設等を最大限に活用し、市域全体を一つのコンベンションとして見立て、交流人口の拡大を地域の活性化につなげる都市を目指しています。

本市においても、人口減少問題を踏まえて、交流人口の拡大を重点とする地域の活性化を検討していきたいです。

市議会を傍聴してみても

思っ事、感じた事

皆さんの生活に身近な重要課題がどのように審議されているか、どなたでも市議会を傍聴できます。自分の選んだ議員がどのような活動をしているのか目の前で見ることもできます。

今回は、市政への知識を深めようと議会傍聴をされた福井男女共同参画ネットワークの皆さんにお話を伺いました。

傍聴に来られての感想は？



歌門さん

本会議で一問一答ができるように変えられたのですよね。以前は一方的に言ったら答えが返ってきてそれで終わりだったと思います。一問一答になって非常に良いと思います。



井上さん

同じ質問をする議員が多く、同じことを繰り返しているのので考慮していただきたいです。

午前だけ、午後だけ傍聴するという時がありました。その時に、午前中に議員の質問、午後には理事者の答弁と分かれていて困りました。昼休みを挟むと質問内容がぼやけてしまうことがあるので、一連の流れとしてやっていただいた方がよいと思います。



藤井さん

傍聴者が少ないですね。



安本さん

もっと傍聴に来ていただくためには？



田村さん

議員自ら傍聴に来てほしいということをもっと市民に言って欲しいですね。

議員が地元の人にもっと傍聴に来てくださいと言わなければならないのでしょうか。

通告内容をもっと早く新聞やホームページに載せれば、それを見て来ていただけるのではないのでしょうか。



藤井さん



歌門さん

テレビで見ると実際に見ると
どう違うか？

やはり実際来て
みないとわからない
ことがあります。来てみ
てやはりいいなと思いま
した。皆さんに足を運ん
でいただきたい
ですね。



田村さん

多くの議員の仕事や
考え方を理解するには、
傍聴が最もベストだと思
います。テレビで見ると
実際に傍聴するのでは迫
力が違いますものね。



歌門さん



議会に関心をもっていた
ためには？

いま投票率
がすごく下がって
いるでしょ。もっと市政
に関心を持つ人を
増やさなくてはいけ
ないと思います。



安本さん



井上さん

傍聴者が少ないの
は、議会に対して関心が
薄いことに比例するの
ではないでしょうか。みな
に傍聴していただいて
議会を理解していただ
くのが一番いいのでは
ないでしょうか。



藤井さん

議員はもっと
時間を取って地元の
人に議会の報告を
すべきでしょう。

皆さんのお話を伺うと、「傍聴してみても、内容が分りづら
いな。」と思いがちながらも、「議員がいろいろと調査し、市の
方々も真摯に答えている。」と感じとられたようです。今後、
さらに市民の皆さんが傍聴に来ることでも市政に関心を持っ
ていただき、傍聴に来て良かったと感じるように努めていき
たいと思います。

主な議案

平成27年度補正予算

今回の補正予算は、一般会計で2億5,401万9,000円を増額するもので、補正後の予算額は、1,130億4,131万8,000円となります。

また、補正後の全会計の予算額は、2,182億4,431万8,000円となります。

○一般会計補正予算

本市の美しい風景や魅力を題材としたフォトムービーを制作し、西口再開発ビルの屋根付き広場の大画面等で放映することにより、来街者への情報発信や市民の地域への誇りと愛着の醸成を図るためのシティブロモーションムービー制作事業や、多世帯同居率が高い福井の特性を踏まえ、住まい環境の充実のための支援や、若年夫婦世帯等を対象とした家賃補助を実施する移住定住サポート事業、西口再開発ビル北西側の隣接地を、屋根付き広場と一体的に利用することのできる広場として整備する福井駅西口いこいの広場整

今回議決した主な議案等は次のとおりです。議案等の審議結果は、14頁に掲載しています。

備事業などに2億5,401万9,000円を計上するものです。

条例

○福井市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の制定について

○福井市印鑑条例の全部改正について

○福井市個人情報保護条例の一部改正について

○福井市市税賦課徴収条例等の一部改正について

○福井市手数料徴収条例の一部改正について

それぞれ行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、制定や改正を行うものです。個人番号の利用及び特定個人情報提供に関し、本市が保有する特定個人情報適正な取り扱いや個人番号カードや通知カードの再交付手数料など必要な事項を定めるものです。

○福井市市税賦課徴収条例の一部を改正する条例の一部改正について

地方税法の一部改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

○福井市西口中地区市街地再開発ビル観光物産館の設置及び管理に関する条例の一部改正について

福井市西口中地区市街地再開発ビル観光物産館の名称を改めるとともに、利用料金の上限額を定めるものです。

○福井市住民基本台帳カードの利用に関する条例の廃止について

住民基本台帳法の一部改正に伴い、住民基本台帳カードの利用目的、利用手続等に係る規定を廃止するものです。

人事案件

監査委員

平成27年9月21日をもって任期満了となる委員の後任として、谷川秀男氏を選任することに同意しました。

公平委員会委員

平成27年10月1日をもって任期満了となる委員の後任として、中川美津恵氏を選任することに同意しました。

固定資産評価審査委員会委員

平成27年9月30日をもって任期満了となる増田健治氏を引き続き選任することに同意しました。

人権擁護委員

平成27年9月30日をもって任期満了となる山口照夫氏、高務智子氏を引き続き同委員候補者として推薦することに意見を求められ、異議がない旨を答申しました。

決算特別委員会を設置

平成26年度各会計決算等を審査する委員会を設置しました。

委員構成◎は委員長、○は副委員長

◎見谷喜代三 ○中村 綾菜
加藤 貞信 皆川 信正
野嶋 祐記 今村 辰和
鈴木 正樹 下畑 健二
玉村 正人 伊藤 洋一

委員会審査

各特別委員会、各常任委員会の委員長報告から、主な質疑等の要旨を紹介します。(日程順に記載)

地域の活力創造対策特別委員会

《女性のUターン》

Question
女性のUターンに対する本市のセールスポイントは何か。

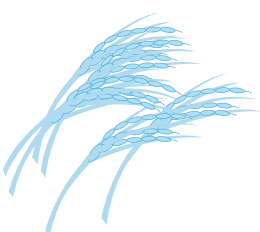
Answer
待機児童がゼロであること、また、教育水準の高さや完全失業率の低さが挙げられる。

Answer

農地の集積化や組織の法人化を推進することで経営規模も大きくなり、また、法人化すると社会保険などの加入も義務づけられるので、雇われる側にとると安心感を持って働けるようになる。最終的には、このプランに掲げる事業が雇用の安定や確保につながると考えられている。

《福井市農業活性化プラン》

Question
このプランの中で、新たな雇用を創出していくという点についてどう考えているのか。



県都の魅力創出対策特別委員会

《自然史博物館分館》

問 自然史博物館分館の運営においてスタッフが重要だと考えるが、その選考は現在どのような状況か。また、自然史博物館の天文担当の学芸員はどのような役割を果たすのか。

答 スタッフについては、運営を行うことになる指定管理者から、現在、スタッフのリーダー予定者が本市に常駐し、全体の構成を考慮した選考を進めていると報告を受けている。また、自然史博物館の天文担当の学芸員は、指定管理者との事業計画の協議に指導的な立場で参加する。

《歴史資源をつなぐ回廊サイロ整備事業》

問 この事業について、海外からの観光客向けの対応はどのようなものか。

答 表記は、日本語のほか、英語、中国語、韓国語の4カ国語対応を考えており、地図中の表示についても、ピクトグラムにより一目でどのような機能を有する施設かがわかるように工夫していきたい。

《交通まちづくり社会実験》

問 生部みのり線のバス停留所を増やすなど利便性を

向上させても、デマンド型になることで利用者数が減ってしまう事例もあることから、利用者向けにどのような対策を行うのか。

答 社会実験は2年間であるが、1年が経過した時点で利用者アンケートを実施し、

ダイヤが利用しやすいか、停留所の位置が適正かどうかの中間検証を行う予定である。その結果や実際の利用者の増減を分析、検証しながら、社会実験を継続していきたい。

総務委員会

《高規格救急車》

問 地域経済の活性化を図るために、救急車の資機材を地元の業者を通して購入する等の条件をつけることは考えていないのか。

答 救急車の資機材については極力市内業者から納入するよう仕様書に記載している。

《軽デッキバン消防車》

問 今回配備後の未配備消防分団の状況と今後の配備計画は。

答 今回配備すると未配備の分団は残り5分団であるが、来年度に残り5台の購入を計画している。

建設委員会

《市道の路線の認定》

問 今回の市道の路線の認定には、幅員が6m未満の道路も含まれているが、市道認定基準では幅員が6m以上必要ではないのか。

答 6m未満の場合でも月見3丁目の南部1-8-17号線のように、行き止まり状態の市道を解消する場合には、前後の市道の幅員が確保され、更に延長が35m以内であれば認定している。また、今市町の南部1-8-35号線、南部1-1-104-6号線のように、県道バイパス道路の整備により旧県道を引き継ぐもので、生活にどうしても必要な道路である場合にも認定している。

《福井駅西口周辺の広場整備》

問 今回整備する西口の広場には、隣接する西口再開発ビル側から屋根等を設けるのか。

答 雨天等の時には通行者が濡れないように、西口再開発ビルに3m程のひさしを設置する計画である。

《下水道施設運転維持管理業務包括委託》

問 3年間の契約だが、この間に原油等の価格変動が

あった場合、契約を見直すのか。価格変動の対応については、ある程度仕様書で規定しており、価格変動が小さい場合には見直さないが、大きい場合には見直す予定である。

この事業による直接の経済効果等を算出するのは難しいが、今回台湾からは25社余りの旅行関係者を招く予定をしており、少なくとも2社程度には福井に立ち寄ってもらう旅行商品を造成してもらえらることを当面の目標としている。

教育民生委員会

《学校給食調理業務委託》

問 給食センター方式と自校方式のどちらを採用するのかという学校給食の基本的な考え方は。また、木田小学校を自校方式としておく理由は何か。

答 正規調理技師の減少、給食センターや調理施設の老朽化、児童・生徒数の減少などさまざまな課題を踏まえながら、学校給食全体のあり方を今一度見直し、計画を立てていく必要があると認識している。また、木田小学校については、調理施設を災害対策用として利用できることから、給食施設を残していく。

経済企業委員会

《インバウンド推進事業》

問 この事業を行うことにより、台湾からどれだけの観光客に来てもらい、どのくらいの売り上げを見込んでいるのか。

答 今回作成するパンフレットは、東京で開催される世界中の旅行関係者が集まる世界最大の旅のイベント「ツーリズムEXPOジャパン」で旅行代理店等への働きかけを行う際や、県が台湾など海外での旅行博覧会に出展する際の提供資料としての活用を想定している。

問 今回作成する外国語版のイメージアップ総合パンフレットはどのように活用していくのか。

答 今回作成するパンフレットは、東京で開催される世界中の旅行関係者が集まる世界最大の旅のイベント「ツーリズムEXPOジャパン」で旅行代理店等への働きかけを行う際や、県が台湾など海外での旅行博覧会に出展する際の提供資料としての活用を想定している。

《福井市西口中央地区市街地再開発ビル観光物産館の設置及び管理に関する条例の一部改正》

問 施設利用料金の減免の対象と比率は。

答 地方自治体等が主催する行事、また、公益的な団体については料金の2分の1を減免したいと考えており、現在指定管理者と協議中である。

問 施設利用料金の減免の対象と比率は。

答 地方自治体等が主催する行事、また、公益的な団体については料金の2分の1を減免したいと考えており、現在指定管理者と協議中である。

一般質問

当面する諸問題について市の考え方を質問するため、9月7日から9日までの3日間、21人の議員が一般質問を行いました。

※ 議員名の前の番号は質問順、()内は党派名、質問内容は大項目を掲載しています。

(敬称略)

<p>① 奥島 光晴 (一真会)</p> <p>1 市長の市政運営について</p> 	<p>② 青木 幹雄 (志政会)</p> <p>1 福井市の未来について 2 教育について</p> 	<p>③ 堀川 秀樹 (市民クラブ)</p> <p>1 行政コストの縮減と障がい者の就労支援のための無水掘工法導入について 2 全国各自治体のおもてなし策に勝ち抜くための福井市のおもてなし戦略について 3 トップセールスの成果とインバウンド推進事業について</p>
<p>④ 島川 由美子 (公明党)</p> <p>1 女性活躍推進法について 2 子育て世代包括支援センター (福井市版ネウボラ) について 3 子育て応援メールサービスについて 4 危険物施設の安全対策について</p>	<p>⑤ 田中 義乃 (一真会)</p> <p>1 養浩館庭園について 2 芝原用水について 3 福井市の公共施設における防犯カメラの状況について 4 ハビテラスの防犯と警備について</p>	<p>⑥ 中村 綾菜 (市民クラブ)</p> <p>1 東村市長のマニフェスト達成状況と今後の市政運営について</p>
<p>⑦ 近藤 貴 (志政会)</p> <p>1 カタカナ言葉の使用について 2 学校教育について</p>	<p>⑧ 福野 大輔 (一真会)</p> <p>1 小・中学校のエアコン整備について 2 出産後の子育て支援制度について</p>	<p>⑨ 片矢 修一 (市民クラブ)</p> <p>1 公共交通施策について</p>
<p>⑩ 玉村 正人 (市民クラブ)</p> <p>1 福井市の教育政策について 2 福井市における交通まちづくり社会実験について</p>	<p>⑪ 伊藤 洋一 (志政会)</p> <p>1 児童・生徒のいじめ問題について</p>	<p>⑫ 瀧波 滋 (志政会)</p> <p>1 おもてなしの醸成の現状について 2 遊休公共施設の利活用について</p>
<p>⑬ 鈴木 正樹 (日本共産党議員団)</p> <p>1 安保法制の違憲性と福井市の自衛隊への協力について 2 学校給食の自校方式の民営化について 3 市民がより使いやすい市営住宅への改善について</p>	<p>⑭ 八田 一以 (一真会)</p> <p>1 都市計画道路松岡管谷線の拡幅工事について 2 福井市の財政健全度について 3 市税等の収入未済金について 4 AEDについて</p>	<p>⑮ 菅生 敬一 (公明党)</p> <p>1 ごみの減量化について 2 自治会発の地方創生に対する取り組みへの助成について 3 除雪対策について 4 朝倉ゆめまるの広報活動について</p>
<p>⑯ 今村 辰和 (一真会)</p> <p>1 総合支所のあり方について 2 市長の台湾でのトップセールスとインバウンド推進事業について 3 美山地区の水道施設及びその管理について 4 化学物質等の火災予防対策について</p>	<p>⑰ 吉田 琴一 (市民クラブ)</p> <p>1 原子力災害対策について 2 北陸新幹線の福井先行開業に向けた進捗状況について 3 移住定住サポート事業について 4 獣害対策における電気柵の安全管理について</p>	<p>⑱ 下畑 健二 (公明党)</p> <p>1 マイナンバー制度について 2 地方大学を活用した雇用創出・若者定着策について 3 防災・減災について</p>
<p>⑲ 池上 優徳 (福井伝統と創造の会)</p> <p>1 コンパクトなまちづくりについて 2 地域コミュニティについて</p>	<p>⑳ 西村 公子 (日本共産党議員団)</p> <p>1 「地方創生」と福井市の計画について 2 市税等の滞納及び延滞金の徴収、取り扱いについて 3 ひきこもり・自殺対策について</p>	<p>㉑ 水島 秀晃 (志政会)</p> <p>1 林業の課題と展望について</p>

未来を担う子どもたちが、夢と希望を持ち、誰もが安心して暮らせる、全国に誇れる「ふくい」を実現するため、粘り強く市政運営に取り組みたい。

就任以来、全力で市政運営に取り組み、概ね順調に進捗していると考えている。特に、長年にわたる最大の課題であった福井駅西口再開発ビルと西口駅前広場が来春完成を迎えることとなった。そのほか、防災機能の強化、本市の特色を活かした観光地づくり、子育て環境や教育環境の整備に取り組んできた。また、行財政改革により、今任期中に57億円を生み出した。

回答

これまでの市政運営に対する市長自身の評価と次期市長選への出馬の決意は。

質問

市長の市政運営について



おくしま みつはる

奥島 光晴 議員

一真会

一般質問要旨

県都の魅力創出について



あおき みきお
青木 幹雄 議員
志政会

質問

JR福井駅から浜町かいわい、足羽川、足羽山への周遊性を意図してグリフィス記念館の整備を進めているが、足羽山に鎮座する継体天皇の足跡をより具体的に周知、理解促進を図ることこそ重要であると考えますが、市の見解は。

回答

県都デザイン戦略ではJR福井駅から足羽山周辺までの歴史資源をつなぐ回廊の形成を掲げており、グリフィス記念館は拠点の一つとして、足羽山周辺の観光などに関する情報提供を行う。
足羽山周辺へ足を運ぼうとしている方に継体天皇に関する情報を提供し、ゆかりのある足羽神社や継体天皇像が設置されている足羽山へ誘導し、継体天皇の足跡の周知、理解促進を図っていく。

行政コストの縮減と障がい者の就労支援のための無水掘工法の導入について



ほりかわ ひでたか
堀川 秀樹 議員
市民クラブ

質問

無水掘工法はコスト縮減のみならず、情報提供による手数料や契約成立による成功報酬により障がい者の就労支援となり、また、障がい者の工賃引き上げの原資となる。防災と福祉をつなげたこの工法についての市の見解は。

回答

障がい者の方の雇用創出や収入増による経済的自立につながるしくみは、障がい者の方の支援に有益であると考えている。
施工実績もあり、有効な技術の一つと認識しており、法面保護工事を施工するにあたっては現場条件や施工条件を考慮し、工事コスト、環境対策及び施工性等を総合的に勘案し、本工法を含め最適な工法を採用する。

子育て世代包括支援センターについて



しまかわ ゆみこ
島川 由美子 議員
公明党

質問

女性が生き生きと活躍できる社会の構築のために、働きたい女性が安心して仕事と育児を両立できるように、妊娠・出産、子育ての各ステージに応じた継続的な支援を行う母子支援地域拠点の整備が望まれているが市の取り組みは。

回答

妊娠期の保健師による面談、産前のパパママ教室等での保健師・助産師による出産・育児のアドバイス、産後の助産師等による乳幼児健診や子育て相談会を行っている。
国の妊娠・出産包括支援事業にあるようなサポート等をコーディネートする場として保健センターが中心的役割を担っており、今後も、保健、医療、福祉等の関係機関との情報共有や連携による支援をさらに強化していく。

養浩館庭園について



たなか よしのり
田中 義乃 議員
一真会

質問

養浩館庭園、福井市歴史博物館周辺には、鑑賞した後にゆつくりと休憩・飲食したり、土産を買える場所がない。来たる福井国体や北陸新幹線福井開業に向けて、お客様に喜んでいただける「つるつるいっばいのおもてなし」のための施設整備ができないか。

回答

養浩館庭園や隣接する御泉水公園の敷地内での休憩施設等の設置は、文化財であることや都市公園法の制約により難しい面もあるが、県都デザイン戦略において、歴史を活かした景観や、歴史資源をつなぐ回廊形成のための重要な拠点に位置づけられるため、周辺の空き屋等の利活用について関係部局や地区住民等と協力して調査研究していきたい。

東村市長の маниフェスト 達成状況と今後の市政運営について



なかむら あやな
中村 綾菜 議員
市民クラブ

質問

どこの自治体も「地方創生」に必死に取り組み、特色ある戦略や事業を打ち出しており、これまでと同じようなことをしていてもだめな時代になった。本市における「強み」と「弱み」を分析し本市独自の政策を打ち出していかなくてはならないのではないか。

回答

本市の優れたものとしては、子育て・教育環境の充実、地域社会のつながりなどが挙げられる。何か一つだけで他の都市に勝てるものでもなく、他を寄せ付けないような優れたものとなるとまだ足りていないように思う。今後はそういったものの磨き上げや、他のものを優れたものに引き上げるということも必要である。



こんどう みのる
近藤 實 議員
志政会

カタカナ言葉の使用について

質 問

日本人は日本語を正しく使うことが大切である。カタカナ言葉の氾濫に憂慮しているが、今後福井市において、カタカナ言葉を使わないで、適切な日本語を使用するように十分な配慮をお願いしたいが、どうか。

回 答

本市では、外来語などのいわゆる片仮名言葉の使用について明確な規定がなく、最近の公用文では、国等が使用している外来語などをそのまま使用しているため、市民の方にわかりにくい例が多く見受けられる。現在、文書事務の手引の見直しを行っており、公用文での外来語の取り扱いについても併せて対応し、市民向けの公文書もわかりやすく作成するなど、各種研修会を通じ職員に指導していく。



ふくの だいすけ
福野 大輔 議員
一真会

小・中学校のエアコン整備について

質 問

市内の小・中学校の普通教室にはエアコンが整備されているが、音楽室等の特別教室への整備はあまり進んでいない。快適な学習環境の提供、子ども達の高い学力の維持、夏場の熱中症対策のためにも特別教室へのエアコン整備を進めていくべきであると考えますが今後の方向性は。

回 答

全ての特別教室にエアコンを設置すると総額14億円の費用がかかり、維持管理費も増加する。また、普通教室より先に設置した保健室のエアコンが更新時期を迎えていることや普通教室についても更新や修繕が増加してくることから、すぐに設置することは難しい。扇風機の増設や、普通教室を活用するなど授業の運用面で工夫していきたい。



かたや しゅういち
片矢 修一 議員
市民クラブ

公共交通施策について

質 問

えちぜん鉄道と福井鉄道の相互乗り入れ事業は、市民にとつてどのように便利になるのか。また、運行開始時期、現在の工事進捗率、運賃は。さらに、運行本数や利用者数は増加する見込みか。

回 答

両鉄道事業者が鷲塚針原駅と越前武生駅間の直通運転を行うことで、田原町駅での乗り換えの必要がなくなり、所要時間も大幅に短縮される。平成28年3月末までの運行開始を目指し、工事進捗率は9月1日時点で約65%である。運賃は乗継運賃制度を既に開始しており、それを相互乗り入れ開始後も適用する。また、相互乗り入れ区間の運行本数は、両鉄道事業者から今までより増便予定と聞いており、利用者数も両鉄道とも増加すると試算している。



たまむら まさと
玉村 正人 議員
市民クラブ

インクルーシブ教育の推進について

質 問

特別支援を要する児童・生徒に対応するいきいきサポーターの配置をふやすべきと考えるが、市はどう考えるのか。また、発達障害等で特別支援を要する児童・生徒の適応力を養うため、親子で特別なプログラムによる支援が受けられる制度をつくる必要があると考えるが、市はどう考えるのか。

回 答

本市の各小・中学校では、いきいきサポーター以外にも支援員が配置されているため、現在は全体の人員を活用して学校の状況に合わせた対応ができていると考えている。また、発達障害等の児童・生徒とその保護者に対する学校外での特別なプログラムによる支援制度の創設は、現在療養を行っている機関の状況から課題を整理し、検討する。



いとう よういち
伊藤 洋一 議員
志政会

児童・生徒のいじめ問題について

質 問

昨今の情報通信技術の発達では、小・中学生がインターネットを介していつでもどこでもコミュニケーションが持てる時代に変化させている。それに伴い、ネット空間におけるトラブルが原因でいじめが多々発生している。本市の実態をどのようにとらえているか。また、条例等での規制は考えているか。

回 答

互いの顔を見てのコミュニケーションではなく、文章や絵文字等のやりとりが多いため、些細な表現の行き違いからトラブルやいじめに発展する場合があると認識している。また、条例制定や大人の呼びかけよりも、子供たち自身が話し合いにより策定したルールを守っていく機運を高めることが大切だと考えている。

福井国体に向けたおもてなし
について



たきなみ しげる

瀧波 滋 議員

志政会

質問

福井国体及び全国障害者スポーツ大会の成功に向けて作成された観光・おもてなし基本計画の進捗状況は。

回答

観光・おもてなし基本計画は、「つるつるいっぱいのおもてなし」をモットーに、福井の魅力を広く伝え、再び訪れてもらえるよう、「最上級のおもてなし」を提供するために作成したものである。

具体的には、各競技会場や主要駅などにのぼり旗や看板、花いっぱい運動によるプランター、さらに休憩所や売店等を設置していく。また、競技会場や観光地までの案内など、福井を訪れる方々にスムーズに情報を提供できるように、パンフレットの作成や案内所の設置を行っている。

学校給食調理等の民間委託
について



すずき しょうじゅ

鈴木 正樹 議員

日本共産党議員団

質問

本市の正規調理技師は半数以上が50代であるため一人当たりの人件費が高く、若い職員に入れ替わるだけで財政削減できるが、民間委託しても財政削減には繋がらない。また、直営では約20年間食中毒を出しておらず、質、コストの両面で直営方式を守るべきと考えるが、市の見解は。

回答

現在計画している8校の業務委託により、平成32年度には単年度で2,200万円の削減が見込まれ、中・長期的にも財政効果がある。また、民間委託後も、献立の作成や材料の調達、巡回指導はこれまでどおり市の責任で行う中で、調理、運搬、洗浄等に民間の力を活用することで、より安全で安心な給食運営ができると考えている。

財政健全度について



はた いちい

八田 一以 議員

一真会

質問

本市の財政健全度は全国の都市の中で中位だが、市債残高が多いため上位に上がれない。利子の支払額も多い。市債残高の大幅な削減が必要であり、第七次福井市総合計画の策定に際しては、市債残高の削減を目標に入れて、できることは何でもやる覚悟が必要であると考えているが、市の見解は。

回答

来年度策定する第七次福井市総合計画に基づく実施計画の中で、施策推進の裏付けとなる健全財政計画も策定する。その中では、現計画と同様、プライマリーバランスや経常収支比率、公債費比率、市債残高等の経年変化が把握できる具体的でわかりやすい指標と数値目標を設定した上で、計画的な財政運営ができるように努めていきたい。

ごみの減量化について



すとう けいいち

菅生 敬一 議員

公明党

質問

さらなるごみの減量化を推進するにあたり、最近多くの自治体が行っているごみ袋の有料化を行う考えはあるのか。また、環境教育として有効な、学校給食で出た生ごみの堆肥化の状況、減量化を進めるための今後の広報活動の方針は。

回答

本市ではごみの減量化のため様々な施策を進めているが、それでもなお減量化が進まない段階においては、ごみ袋の有料化は市民の意識改革にも繋がる有効な手段の一つと考えている。学校給食で発生する生ごみは、市が委託した食品リサイクル業者が収集、堆肥化を行い、希望する学校に無償で配布している。ごみの減量化については、時期を捉えて様々な年齢層に周知できるように努めており、今後もきめ細やかな広報に取り組んでいく。

総合支所のあり方について



いまむら しんかす

今村 辰和 議員

一真会

質問

美山・越廼・清水地区で8月に開催された地域審議会では、どのような議論がなされたのか。また、各総合支所の職員配置の基準は。

回答

来年4月以降も窓口等の職員数、業務内容を現行どおり維持するなど、当面総合支所を存続する方針を示し、いずれの地区からも概ね評価された。今後は、各地区の地域審議会委員から頂いた職員配置や総合支所の存続期間等に関する要望・意見等を踏まえて総合支所のあり方に関する最終方針を決定していく。また、職員配置については、合併後10年近くが経過し、合併町村職員も徐々に減っていることから、正規職員に加え再任用職員を活用するなど、地域性に配慮した適材適所の人員配置に努める。



よしだ きんいち
吉田 琴一 議員
市民クラブ

北陸新幹線の福井先行開業に向けた進捗状況について

質問

福井駅以北の用地未取得区間約3kmの用地買収と支障物件移転の進捗状況及び今後の見通しは。また、地元要望への対応や環境整備の取り組み状況は。

回答

未取得区間は啓蒙地区の約1.1km、えちぜん鉄道車両基地の約1.15kmで、支障物件数は約40件である。現在、県が行っている用地測量、建物調査は、9月下旬に終了予定で、その後、用地交渉に入り、平成28年度中に用地取得の完了を予定している。

地元要望への対応や環境整備の取り組みについては、福井駅以北の沿線自治会から道路、河川、集会施設等の整備要望が出されており、県の北陸新幹線関連公共施設等整備事業補助金等を活用し、要望の実現に向け取り組んでいく。



しもばた けんじ
下畑 健二 議員
公明党

マイナンバー制度について

質問

マイナンバー制度について、市民から個人情報外部に漏れいすのではないかと懸念の声があるが、市はどのような対策を講じているのか。

回答

マイナンバー制度では、外部との情報連携は専用の端末と専用の行政間ネットワークを使用して行うことから、高度なセキュリティ対策が講じられている。

サイバー攻撃による情報漏えい対策として、庁内の全パソコンにデータを自動的に暗号化するシステムを導入し、情報が流出しても解読できないような措置を講じている。

また、全職員を対象とした自己点検や所属点検、情報セキュリティ研修を実施するなど、万全を期す体制となっている。



いけがみ まさのり
池上 優徳 議員
福井 伝統と創造の会

地域おこし協力隊について

質問

条件不利地域の地域力の維持・強化を図るため、都市部より新たな担い手として受け入れる「地域おこし協力隊員」を、平成26年10月より越廼地区に配置したが、その活動状況、成果、課題は何か。

また、本年10月から殿下地区に配置される隊員との連携が必要だと思いが、本市の考え方は。

回答

地域おこし協力隊員は、身近な地区活動のサポートに取り組んでいる。地区のイベントの中心メンバーになるなど、活性化に貢献しているが、課題として、任期終了後の定住につなげられるかということがある。

連携による活動は広範囲な地域活性化につながると考えるため、周辺地区も視野に入れた活動を行うよう助言する。



にしむら きみこ
西村 公子 議員
日本共産党議員団

非正規雇用の正規雇用化をすすめる抜本策を

質問

若者の非正規雇用が増加し、アルバイトや派遣等では自立や結婚ができないという市民の声がある。若者の非就業者の実態調査を行うことや15歳以上の労働者全体の正規雇用化をすすめるための抜本策を福井市版総合戦略に盛り込んで目標をもって推進していくことが必要だと考えるが、本市の見解は。

回答

福井市版総合戦略では、若い世代の就職、結婚、子育ての希望をかなえることが重要であることから、若者の正規雇用化など若者のキャリア形成の促進に関する施策を盛り込む予定である。

そこで、市が実施している奨励金制度やセミナーについて検証を行い、正規雇用を促進するための有効策を打ち出していききたいと考えている。



みずしま ひであき
水島 秀晃 議員
志政会

林業の課題と展望について

質問

Uイーターナーの増加や子どもを夢を育み、子どもの未来につなげていくために、これから地方創生のための手段の一つと考えられる林業、特に自伐型林業についての見解と今後の展望は。また、これからの本市の取り組みは。

回答

自己所有林の伐採等を林家自らが実施する自伐型林業は、自家労働により伐採等を行うことから、間伐の収益が個人の収入として残ることや他の職業と兼業しながらできるという特徴があり、今後の林業の推進において自伐林家は重要な要素になると考えている。こうしたことから、今年度は美山地区に間伐材の買い取りや売却ができるストックヤードを整備し、「山の市場」の機能を持たせることで自伐林家の支援を行っていく。

予算特別委員会

各会派における主な質疑内容を紹介します。

一真会

見谷喜代三 奥島 光晴
谷本 忠士 八田 一以
福野 大輔

●特別教室のエアコン設置

問 Question
今、福井の子どもに必要なことは徳育の充実であり、その基盤をなす音楽教育などの環境を整備することは極めて重要であるため、音楽室にエアコンを設置することはできないか。

答 Answer
子どもの豊かな情操を育むという観点からも、音楽等の位置づけは非常に重要だと思っている。今まで最重点課題として取り組んできた学校の耐震補強が今年度で終わるため、今後は学校の長寿命化と並行して、音楽室のエアコン設置など、さらなる教育環境の充実にも配慮していきたい。

志政会

加藤 貞信 野嶋 祐記
藤田 諭 近藤 實

●自治会と自分のまちを守る活動

問 Question
若い世代の人による地域おこしの取り組みへの支援は。

答 Answer
全ての公民館において青年グループ活性化事業を実施しており、青年グループが地区のイベント等に参画することを支援するとともに、地区成人式など青年活動のきっかけづくりとなる取り組みを行っている。また、これまで一律交付とされていた同事業を、本年度は、事業の取り組みに応じて交付するものに見直した。

市民クラブ

吉田 琴一 片矢 修一
村田 耕一

●北陸新幹線金沢開業に伴う本市への効果

問 Question
北陸ステイネーションキャンペーン終了後も引き続き恐竜モニユメントを設置することについての県及び市の考えは。

答 Answer
県はJＲ福井駅周辺に置くことを希望しており、市は、西口駅前広場の工事完了後に現在の場所に引き続き設置する案及びハピテラスの西側に設置する案の2案について県と協議している。

公明党

島川 由美子

●クラウドファンディングの導入

問 Question
民間資金を活用したこの取り組みは市民や若者の夢を形にするものであり、地域活性化に繋がるものでもあるか。

とから、本市でも導入してはどうか。

答 Answer
先行的な取り組みとして民間団体などがクラウドファンディングにより資金調達して行うまちづくり等の各種取り組みに対する支援に着手したところである。この事業の成果を十分検証しながら、新たな財源の確保という観点からも、来年度予算編成において少しでも活用していけるように検討していきたい。

日本共産党議員団

西村 公子

●小・中学校の給食調理業務の民間委託

問 Question
給食調理業務を民間委託した場合は、業務に何らかの問題があったとしても直接民間事業者の職員に指示することはできないと考えられるが、速やかな対応はできるのか。

答 Answer
現場には業務責任者が配置されており、前日までに栄養教諭もしくは学校栄養職

員と打ち合わせを行い調理業務に当たっている。また、何か問題があった場合には栄養教諭もしくは学校栄養職員から、業務責任者に指示できる体制をとっている。

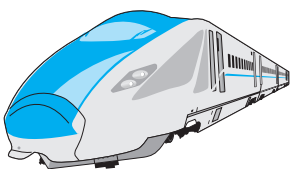
福井 伝統と創造の会

池上 優徳

●北陸新幹線福井先行開業

問 Question
福井開業の2年前倒し実現への決意は。

答 Answer
福井先行開業の経済波及効果は大きく、本市にとっては非常に重要である。現在、与党P.Tの協議では、2年前倒しする可能性を残している中で、用地交渉を少しでも早く進めることが課題であると考えており、最大限の努力をしていきたい。



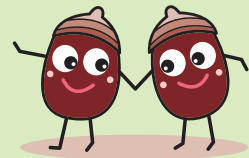
(9月定例会)

議案等の審議結果

議案番号	件名	審議結果		賛否が分かれた議案 (●印の賛否状況は15頁に掲載)
		日付	結果	
第53号議案	平成27年度福井市一般会計補正予算	9月25日	原案可決	●
第54号議案	平成27年度福井市下水道事業会計補正予算	〃	〃	●
第55号議案	福井市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定について	〃	〃	●
第56号議案	福井市印鑑条例の全部改正について	〃	〃	●
第57号議案	福井市個人情報保護条例の一部改正について	〃	〃	●
第58号議案	福井市市税賦課徴収条例等の一部改正について	〃	〃	●
第59号議案	福井市手数料徴収条例の一部改正について	〃	〃	●
第60号議案	福井市市税賦課徴収条例の一部を改正する条例の一部改正について	〃	〃	●
第61号議案	福井市西口中央地区市街地再開発ビル観光物産館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	〃	〃	
第62号議案	福井市住民基本台帳カードの利用に関する条例の廃止について	〃	〃	
第63号議案	工事請負契約の変更について(福井駅西口中央地区屋根付き広場上屋新築工事)	〃	〃	●
第64号議案	財産の取得について(防火衣一式)	〃	〃	●
第65号議案	財産の取得について(消防ポンプ自動車)	〃	〃	●
第66号議案	財産の取得について(高規格救急車)	〃	〃	●
第67号議案	財産の取得について(軽デッキバン消防車)	〃	〃	●
第68号議案	財産の取得の変更について(福井駅西口中央地区第1種市街地再開発事業施設建築物保留床)	〃	〃	●
第69号議案	新たに生じた土地の確認について	〃	〃	
第70号議案	字の区域の変更について	〃	〃	
第71号議案	市道の路線の廃止について	〃	〃	
第72号議案	市道の路線の認定について	〃	〃	
第73号議案	町の区域を新たに画することについて	〃	〃	
第74号議案	町及び字の区域の変更について	〃	〃	
第75号議案	字の廃止について	〃	〃	
第76号議案	監査委員の選任について	9月1日	同意	
第77号議案	公平委員会委員の選任について	〃	〃	
第78号議案	固定資産評価審査委員会委員の選任について	〃	〃	
第79号議案	平成26年度福井市各会計歳入歳出決算の認定について	9月25日	継続審査	
第80号議案	平成26年度福井市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	〃	〃	
第81号議案	平成26年度福井市ガス事業会計決算の認定について	〃	〃	
第82号議案	平成26年度福井市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	〃	〃	
第35号報告	債権放棄の報告について	9月1日	受理	
第36号報告	専決処分の報告について(市営住宅の使用料等の支払請求及び明渡請求に係る訴えの提起について)	〃	〃	
第37号報告	まちづくり福井株式会社の平成26年度決算に関する報告について	〃	〃	
第38号報告	まちづくり福井株式会社の平成27年度事業計画に関する報告について	〃	〃	
第39号報告	平成26年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	9月25日	〃	
第40号報告	報告事項の一部変更について	〃	〃	
市会案第2号	地方財政の充実・強化を求める意見書について	〃	原案可決	

議会日誌 (平成27年7～9月)	
7月15日	日本海六県港湾都市議会協議会役員会、総会 (上越市)
	全国競輪主催地議会議長会監事会 (東京都)
16日	全国競輪主催地議会議長会第116回定期総会 (東京都)
	福井駅周辺整備・道路・河川事業要望活動 (大阪市)
21日	臨時福井県市町総合事務組合議会
23日	全国市議会議長会第200回理事会 (東京都)
24日	第126回国会对策委員会 (東京都)
27日	議会運営委員会
29日	福井坂井地区広域市町村圏事務組合全員協議会、第163回定例会
8月 6日	福井駅周辺整備・道路・河川事業要望活動 (東京都)
	12日 福井県市議会議長会定期総会
24日	地域の活力創造対策特別委員会、県都の魅力創出対策特別委員会
25日	議員全員協議会、議会運営委員会
26日	北信越市議会議長会理事会 (長岡市)
27日	福井県市議会議長会県要望活動
9月 1日	議員全員協議会
25日	議会運営委員会

9月定例会	
9月 1日	本会議
7日	本会議 (一般質問)
8日	本会議 (一般質問)
9日	本会議 (一般質問)
10日	総務委員会、建設委員会
11日	教育民生委員会、経済企業委員会
16日	予算特別委員会
17日	予算特別委員会
18日	議会運営委員会
25日	本会議



編集後記

「おや、市議会だよりの表紙が変わったぞ」と思われた方はいらっしやいますか。変わったのは表紙だけではありません。今号では常任委員会の紹介と議会傍聴について特集記事を掲載しました。わかりやすく、親しみのある市議会だよりをお送りしたいとの思いで議員自らが企画し、記事を書き上げています。編集、打ち合わせの時間は今まで以上にかかりますが、これからも議会の広報という役割をしっかりと果たしていきたいと思います。(泉、八田)

インターネット中継を実施しています

中継する会議

- ・本会議
- ・各常任委員会
- ・各特別委員会



福井市議会では、より多くの皆さまに議会活動をご理解いただくため、**YouTube (ユーチューブ) のインターネットストリーミングサービス**を利用した録画放送の配信を行っています。

傍聴に来られない人も、会議の映像をご覧になれます。

※インターネット中継は、福井市議会ホームページからご覧いただけます。なお、この中継は、福井市議会の公式記録ではありません。

請願・陳情等の提出について

請願・陳情などは、基本的にいつでも提出できますが、年4回(3・6・9・12月)開催される定例会で審議されますので、提出時期等詳細については事前に議会事務局へお問い合わせください。

次回は
12月定例会
です。

日程は
ホームページで
掲載中です

傍聴してみませんか

傍聴できる会議

なお、本会議、予算特別委員会の模様は、ケーブルテレビのふくチャンネル121chで生中継及び録画放送されます。

※議場は席によって温度差があるため、傍聴の際には温度調整ができるような服装でお越しいただくことをおすすめします。

- 本会議** (席数：91席 車イス用：6席)
- 常任委員会** 総務・建設・教育民生・経済企業
- 議会運営委員会**
- 特別委員会** 予算・県都の魅力創出対策・地域の活力創造対策
- 議員全員協議会**



お問い合わせ ☎0776-20-5506 議会事務局 庶務課